

◇ 標準塗装仕様書 ◇

AGCコーテック株式会社

◇工法名	ボンフロンライトC-SR工法（新築）								
◇適用素地	打ち放しコンクリート、普通プレキャストコンクリート板、ガラス繊維補強セメント板、スレート板、押出成型セメント板								
◇使用材料	下塗	ABFライトプライマー						15.0kg / 缶	
		ライトシンナー(洗い専用)		シンナー				16.0ℓ / 缶	
	上塗1	ボンフロンライト上塗Ⅱ		主剤	14.0 kg			16.0 kg	
		ライトシンナー		硬化剤	2.0 kg			セット	
	上塗2	ボンフロンライトSR上塗		主剤	14.0 kg			16.0 kg	
		ライトシンナー		硬化剤	2.0 kg			セット	
								16.0ℓ / 缶	
工程	使用材料	調合 主剤:硬化剤	希釈率 (%)	標準所要量 ^{注1} (kg / m ²)	塗 回数	塗装間隔(23°C) 工程内	工程間	施工方法	
素地調整	被塗装面をチェックし、塗装に支障のある付着物、汚れ等を除去する。								
1	下塗	ABFライトプライマー	-	0	0.10 ~ 0.13 0.13 ~ 0.17	1	-	16h ~ 14日	刷毛 ローラー エアレス
2	上塗1	ボンフロンライト上塗Ⅱ 主剤 / 硬化剤 = 7.0 / 1.0	7.0 : 1.0	ライトシンナー 0 ~ 10 0 ~ 20	0.10 ~ 0.13 0.12 ~ 0.16	1	-	2h ~ 7日	刷毛 ローラー エアレス
3	上塗2	ボンフロンライトSR上塗 主剤 / 硬化剤 = 7.0 / 1.0	7.0 : 1.0	ライトシンナー 0 ~ 10 0 ~ 20	0.10 ~ 0.13 0.12 ~ 0.16	1	-	-	刷毛 ローラー エアレス
合 計						3			

注1) 標準所要量については、各種施工方法の塗着効率を下記として算出しております。

施工種	塗着効率(%)
刷毛, ローラー	80~100
エアレススプレー	60~80

注2) ABFライトプライマーの所要量は素地の吸込み状態により変動します。

吸込みが著しい素地に対しては、一度に塗布せず数回に分けて塗布して下さい。

注3) 塗装工事における留意点については「塗装工事における留意点」を参照ください。

※(強・弱溶剤系塗料共通)

※(素地:無機系素地)

注4) 上塗の「艶消し範囲」

上塗 \ 艶消し範囲	艶有り	7分艶	5分艶	3分艶	艶消し
ボンフロンライトSR上塗	○	○	○	○	○

※艶消し、3分艶、5分艶、7分艶のローラー塗装は、光沢ムラが生じる為、避けて下さい。